令和７年度　区民後見人を目指す方のための基礎講習

	時　間	プログラム	内　容
1日目（11/28（金））	9:30～10:00	受　付	
	10:00～10:20 （20分）	オリエンテーション	・受講についての諸注意 ・会場の説明 ・出席、振り返りシート等について ・受講者自己紹介　　等
	10:20～10:35 （15分）	プログラム１ 講習概要	・成年後見制度に関する国の動き、行政の取組み ・権利擁護支援と区市町村責任
	10:35～11:00 （25分）		・なぜこの講習を行うのか ・区民後見人とは何か ・区民後見人に求められるもの
	11:15～13:15 （2時間）	プログラム２ 成年後見制度の 基本理念と概要	・成年後見制度とは ・法定後見と任意後見 ・同意権、取消権、代理権の内容と活用法 ・後見人ができること、できないこと、してはいけないこと ・実際の支援上の課題（SNSの利用についてなど）
	14:30～16:00 （1時間30分）	プログラム３ 申立て手続きと書類作成	・法定後見申立ての流れ ・家裁への提出書類について
2日目（12/3（水））	9:30～11:30 （2時間）	プログラム４ 対象者に関わる制度・法律	・障害者権利条約・障害者差別解消法 ・障害者施策/障害者虐待防止法
	11:45～12:45 （1時間）		・介護保険制度・介護保険外の保健福祉施策 ・高齢者施策/高齢者虐待防止法
	14:00～15:30 （1時間30分）	プログラム５ 対象者の理解①	・精神障害について ・支援に際しての基本的態度や留意点 ・実際の支援上の課題
	15:45～17:15 （1時間30分）	プログラム６ 対象者の理解②	・知的障害について ・支援に際しての基本的態度や留意点 ・実際の支援上の課題
3日目（12/9（火））	10:00～13:00 （3時間）	プログラム７ 支援のための法律知識	・後見人に必要な法律知識（契約、遺言、相続など） ・成年後見制度、後見業務に関連する法律知識 ・法律知識をどのように支援に活かすか ・税務申告、家族法、財産法
	14:00～14:30 （30分）	プログラム８ 消費生活相談の 実態とその対応	・消費者被害の特徴 ・消費者被害の防止方法について
	14:45～16:15 （1時間30分）	プログラム９ 対象者の理解③	・認知症について ・支援に際しての基本的態度や留意点 ・実際の支援上の課題
4日目（12/12（金））	10:00～12:30 （2時間30分）	プログラム１０ 被後見人等への支援の 基本的な視点	・意思決定支援
	13:45～14:45 （1時間）	プログラム１１ 区民後見人の活動報告	・登録後の活動について ・区民後見人の業務について （後見人として行っている支援、後見事務等） ・推進機関、後見監督人との関わり
	15:00～16:30 （1時間30分）	プログラム１２ 本人を支える福祉 サービスと社会資源	・どのような時、場合に、どのような社会資源を利用するのか ・被後見人等が利用できる社会資源の概要
5日目（12/19（金））	10:00～12:00 （2時間）	プログラム１３ 後見人からの実践レポート	・後見業務の流れ（就任直後、就任中、任務終了まで） ・事例を通しての実際の後見業務 （後見業務を行う上での工夫等）
	13:00～15:30 （2時間30分）	プログラム１４ 演習：いろいろな場面を通じて 成年後見人としての対応を考える	・演習によりこれまでの受講内容を 統合して理解する。（グループワーク）
	15:45～16:45 （1時間）	プログラム１５ 振り返り	・養成講習を受講して学んだこと、今後への抱負など 受講生同志での意見交換を通して講習内容の定着を図る。 ・講師を務めた三士会から助言を受け、講習内容の理解を 深める契機とする。
	16:50～17:00	閉講式	
	（26時間）		